

# ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 210



\*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。  
(書名の後の( )の数字は請求記号です。)

問) 戦後、子どもたちが米兵に「ギブ・ミー・チョコレート」といってお菓子をもらっていたことがわかる資料はないか。

答) **図書検索** → **ことばから探す** → **ギブ・ミー・チョコレート** ⇒ **6件**ヒット

『写真記録昭和の歴史 3』(210.7/Sh13/3) 閉架一般

『人間記録戦後民衆史』(210.76/077) 閉架一般

**図書検索** → **ことばから探す** → **give me chocolate** ⇒ **2件**ヒット

『記憶のなかの神戸』(916/To83) 開架一般

※カタカナと英語で検索した場合は、検索結果が異なります。  
両方で検索するとより多くの資料を調べることができます。

※**占領**、**進駐軍**、**子ども**、**お菓子**、**チューインガム** など、いろいろなことばを使って調べてみましょう。下記のような資料があります。

『100人が語る戦争とくらし 1』(210.7/033/1) 開架児童書

『敗戦国ニッポンの記録 上巻』(210.76/H29/1) 開架写真集

図書室のPCから当時の様子を撮影した写真を見ることができます。

**全資料検索** → **映像音響資料に** → **米兵 お菓子** → **16件**ヒット

昭和館では、YouTubeで所蔵映像の一部を公開しています。

『GIを初めて見る古河のこども 記録映像』

([https://www.youtube.com/channel/UCAfoJh020NR5ZSKe3ccat3Q/videos?disable\\_polymer=1](https://www.youtube.com/channel/UCAfoJh020NR5ZSKe3ccat3Q/videos?disable_polymer=1))

大勢の子どもたちが、米兵のまわりに集まってお菓子をもらっている様子がわかります。  
この映像の全編は、5階映像・音響室でご覧いただけます。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。  
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。  
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

## 愛鳥週間 ー5月10日～16日ー



3階で開催中の特別企画展「希望を追いかけて」(2018/3/10～5/6)では、アメリカ人の鳥類学者オリバー・L・オースティンJr.の撮影した写真が展示されています。オースティンはアメリカ海軍に所属しながら、鳥類研究を続けていました。昭和21年(1946)9月に来日してからは、GHQのもとで天然資源局に所属し、各地で調査をしながら、「愛鳥の日」の制定を提唱するなど、日本でも鳥類研究と保護活動にとりくみました。

「愛鳥の日」は、「鳥類についての正しい知識と愛護思想の普及」を目的として、明治27年(1894)にアメリカのペンシルベニア州オイル市の教育長バブコック(Charles Almanzo Babcock)によって、5月4日が「バードデー」として制定されたのがはじまりです。

日本では終戦後の昭和22年(1947)、オースティンの提唱によって4月10日が「愛鳥の日」として制定されました。しかし、東北地方ではこの時期でも積雪が残り、まだ冬鳥が多いことから、後に5月10日に変更されました。昭和25年(1950)には、環境庁(現・環境省)が5月10日から16日の一週間を「愛鳥週間」(野鳥を愛護する週間)として制定しました。野鳥の活動が活発になるこの時期に、野鳥を通して、鳥たちの生息する自然環境を保護する大切さを知り、広めていくことを目的としています。現在、愛鳥週間には「全国野鳥保護のつどい」が開催され、「野生生物保護功労者」(野生生物の保護に顕著な功績を残した人)を表彰する式典がおこなわれています。

### ◎中西悟堂と日本野鳥の会◎



「日本野鳥の会」は、昭和9年(1934)に中西悟堂を中心に発足しました。中西は詩人・歌人として文壇で活躍していましたが、その一方で野鳥の観察・研究にも熱心に取り組みました。

会の発足から間もない5月に会誌『野鳥』創刊号を刊行、6月には第1回探鳥会(バードウォッチング)の実施など、その精力的な活動は新聞にもとりあげられ、野鳥の会とその活動は広く知られることとなりました。

中西は生涯をかけて、野鳥の観察や研究に取り組む一方で、鳥類保護のために狩猟法の改正を求め、働きかけをするなど、野鳥の研究と保護に尽力しました。

オースティンも中西も熱心にとりくんだのがカスミ網猟の禁止です。カスミ網おとり猟は罠を使って大群を呼び寄せ、鳥たちの活動する高い位置に網を張り巡らせて、一度にたくさんの鳥を獲ることができるため、効率的な一方で、乱獲につながることから、貴重な鳥の絶滅につながるおそれもありました。彼ら鳥類学者の呼びかけが実を結び、昭和22年(1947)の「狩猟法」改正によってカスミ網猟は禁止されました。(昭和38年(1961)に「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(略称 鳥獣保護法)」と改称。)



ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 210

2018年4月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1